

サム・トゥッ・ソリ公演に出演する 合同演奏曲のレッスンに 60 名が参加！

3月20日

□3月20日(日)14:00~16:00、「サム・トゥッ・ソリ」公演に合同演奏曲で参加する60名近くのメンバーが大阪グリーン会館に集まりました。(概数で男性45名・女性15名、合唱団15団体と、個人参加3名)奥村さんの体操・本並先生の発声練習の後、本並先生の指揮で「人間の歌」と「並んで歩かなくても」の2曲をしっかりと2時間かけて練習しました。ピアノ伴奏森二三さん。



□「サム・トゥッ・ソリ」合同練習の後、16:00~17:00「昂」定例レッスンが行われました。伊藤副指揮者の指揮のもと、「わたしの朝は海からはじまる」を練習しました。ピアノは森二三さん。参加者は全28名でした。



韓国のグループ「サム・トゥッ・ソリ」来日公演

伊藤 千尋

って、列島に熱い風を吹きこむ。

4月に韓国の音楽グループ「サム・トゥッ・ソリ」来日し、全国各地で公演する。桜前線の北上と相まりだ。1998年の「日本

のうたごえ」50周年記念祭典に出演するため、韓国民族音楽人協会によって編成された。名は「生・志・歌」を意味する。

その祭典を聴いて論評するよう求められた私は、彼らの歌を聴いて驚いた。日本の合唱団のきれいで上手な歌とは違って粗削りだが力強く、圧倒的な迫力と訴える力を感じたからだ。

聴きながら思い出したのは、韓国が軍政から民主化した1988年に取材した光州市だ。毒ガスのような催涙弾が撃ちこまれる中、

市民は涙を流しながら前へと進み、戦闘警察（機動隊）と衝突した。軍に虐殺された光州事件の犠牲者1001人の集団墓前で寒風の中、学生たちが合唱した。「共に闘った同志の姿は、今は見えない。殺された仲間を悼む」。彼らは歌に乗って闘い、軍政を倒した。

「サム・トゥッ・ソリ」は、まさにその光景の中で歌っているように思えた。歌はただ美しいだけでなく、人を励まし社会を変えることができる、と訴えているように思えた。

そのとき私は「世の中を変えるのは、武骨であろう」と思った。全国ツアーでも歌われる。

「サム・トゥッ・ソリ」は、まさにその光景の中で歌っているように思えた。歌はただ美しいだけでなく、人を励まし社会を変えることができる、と訴えているように思えた。

「サム・トゥッ・ソリ」はメンバーを入れ替えながら何度も来日した。日本の音楽団体との交流も進んだ。中でも姫路労音は韓国に数十人の代表団を送って文化の理解に努める一方、彼らを日本に招いて公演を何度も実現させた。彼らが「日本語でも何か歌いたい」と言ったときに「死んだ男の残したものは」を提案したのも姫路労音だ。今回の全国ツアーでも歌われる。

1月に新しいアルバム「並んで歩かなくても」が出た。「誰も誰も見なくても、私は行くよこの道を」。の詞に、今の日本の街角に立ち自分の言葉で政治の改革を訴える市民や、個人参加も多かった昨年の国会包囲デモが重なる。

2月に緊急事態法について東京・足立区で講演すると、会場から「60年代の運動には歌があった」と声が出た。私が「中南米の民主化運動など世界の改革を支えたのは歌だ。地元から歌を」と言うと、「足立区では地元で生まれた歌『2000万人の署名を』を歌って活動している」と言う。

公演・CDの問い合わせセンタープロ03(3200)4030

公演日程 4月2日(19日)(11公演)。東京(2回)、長野、神奈川、愛知、岡山、広島、大阪、静岡、埼玉、兵庫

そのとき私は「世の中を変えるのは、武骨であろう」と思った。全国ツアーでも歌われる。

「サム・トゥッ・ソリ」はメンバーを入れ替えながら何度も来日した。日本の音楽団体との交流も進んだ。中でも姫路労音は韓国に数十人の代表団を送って文化の理解に努める一方、彼らを日本に招いて公演を何度も実現させた。彼らが「日本語でも何か歌いたい」と言ったときに「死んだ男の残したものは」を提案したのも姫路労音だ。今回の全国ツアーでも歌われる。

公演・CDの問い合わせセンタープロ03(3200)4030



サム・トゥッ・ソリのメンバー

歌は人を励まし社会を変える

サム・トゥッ・ソリ公演
日時 4月12日(火)
開演 18:30
場所 エルおおさか
リハーサル 17:00～
舞台にて
集合 16:45 舞台前の客席
衣装 自由
最終レッスン:おむかホールにて
3月25日(金)19:00より

(注)

「サム・トゥッ・ソリ」来日公演についての伊藤千尋さんの記事が報じられています。彼らのコンサート活動がよく理解できる素晴らしい記事です。掲載いたします。(編集子)

お知らせ・連絡事項等

3月20日(日)11:00より運営委員会が開催されました。いくつかの連絡事項等報告すべき事項の概略です。

(1) 技術部長より技術部会の報告がありました。

- ① 各パートの構成はT1:10名、T2:10名、BR:11名、BS:8名の計39名であること(休団者7名を除いて)。
- ② 練習曲を技術部で鋭意検討中であること。希望する曲目を提案してください。
 - ・現在練習している曲目
 - ・過去に歌った中の推奨曲・定番曲
 - ・男声合唱としての新曲等 候補曲を多く上げています。
- ③ 2016年うたごえ合唱発表曲として、「わたしの朝は海からはじまる」(アカペラで3分40秒)ともう1曲を至急決めたい。
- ④ 団員の歌う力量を高める・合唱団としての技術的なレベルアップを図るためにどうすべきか?についても議論しております。「声出しレッスン機会についてのアンケート調査」(別紙)を全員に配布して、実態を調査し検討したい。(協力依頼です。)

(2) 2016年大阪のうたごえ合唱発表会の日程が決まりました。

南部地域合唱発表会:8月21日(日)東成区民センター

大阪うたごえ合唱発表会:9月18日(日)LIC はびきの

日本のうたごえ祭典:11月11日(金)~13日(日)愛媛・松山

(3)「藤後博巳さんの米寿を祝う会」を開催します。

2016年5月15日(日)15:30~ ねむかホール・興隆園

第1部:藤後さんの米寿を祝い、ご自身の体験された「戦争」を語っていただくひととき

第2部:藤後さんを囲み、長寿を祝う宴

詳細・内容については追って連絡・ご案内します。

(4)「第6回団内コンサート」と「2016年昴総会」の開催について

2016年8月28日(日)~29日(月)

団内コンサート終了後、場所を変えて「懇親会」と「昴」総会を開催します。

詳細は追って連絡します。

(5)「戦争法廃棄署名」1人10筆を目標に取り組んでください。

締め切りは4月25日です。ねむかホールの袋に回収します。友人知人あらゆる人に訴え・呼びかけてください。



庭に咲く紫金草(昨年9月種を蒔きました。)



色とりどりのペチュニャとビオラ